

10. クリアキャンドル (キャラバン可)

陸中海岸青少年の家

1 活動の概要

耐熱ガラスの底にビー玉や貝殻等を飾り、熱したクリアジェル（ジェルワックス）を注いでキャンドルを作る。

2 活動場所

研修室

3 所要時間

1～1.5時間

4 対象

5, 6歳以上

5 経費

600円

6 準備

個人・団体	無し（飾りたい装飾品※耐熱の物）
青少年の家	耐熱ガラス、キャンドルの芯、クリアジェル（ジェルワックス）、カラーサンド（白・青・ピンク等）、耐熱の装飾品（貝殻、ビー玉、おはじき、マリングラス、丸石等）、ピンセット、割り箸、チャッカマン、ホットプレート、やかん、耐熱容器、軍手、マジックペン、はさみ、スプーン、新聞紙、濡れ雑巾、消火器、非接触温度計



7 作り方

- (1) 作りたいキャンドルのイメージをもつ。（装飾品の種類、飾り方等）
- (2) キャンドルガラスの底に約1.5～2cmの厚さでカラーサンドを敷き詰める。
※カラーサンドは、1色でも複数の色を組み合わせてもよい。
- (3) (2)のカラーサンド上に装飾品を飾り、ガラスの中心にキャンドル芯をセットする。
※キャンドルの芯は、飾り付ける前にセットしても、飾り付けた後にセットしてもよい。
※芯の下はカラーサンドの中にしっかりと埋め込み、芯の上は割り箸で挟み、割り箸をガラスの縁にかけておく。（芯を真っ直ぐにして固定）
- (4) およそ80～120℃に熱したクリアジェルをガラスの中に静かに注ぎ入れる。
- (5) 自然冷却させてクリアジェルが固まったら割り箸をはずし、はさみで芯を適当な長さに切って完成。

8 留意事項

- (1) 加熱中の器具、クリアジェルを注いだガラスは大変熱くなるので、火傷に注意する。
- (2) カラーサンドを容器に戻す際は、必ず同じ色の容器に戻す。（色を混ぜない。）
- (3) クリアキャンドルの性質上、制作工程上で空気を含み気泡が出る。クリアジェルを高温にしすぎると、細かい気泡がたくさん出て固まるので、温度計で温度調節しながら、少しずつ流し入れるとよい。
- (4) クリアジェルを加熱中は特有のにおいが出るので、換気を十分に行う。
- (5) 活動終了後、使った場所の清掃を行い、貸し出し用具は指示された場所へ返却する。